



一般社団法人
日本映像ソフト協会 会報
No.220

一般社団法人 日本映像ソフト協会
会員社名(五十音順) 2025年4月1日現在

■ 正会員(21社)

アスミック・エース(株)
ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)
エイベックス・ピクチャーズ(株)
(株)NHK エンタープライズ
(株)KADOKAWA
ギャガ(株)
キングレコード(株)
(株)小学館
松竹(株)
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
TCエンタテインメント(株)
東映ビデオ(株)
東宝(株)
東宝東和(株)
日活(株)
(株)バップ
(株)ハビネット・メディアマーケティング
(株)バンダイナムコフィルムワークス
(株)ポニーキャニオン
ユニバーサルミュージック(同)
ワーナー ブラザース ジャパン(同)

■ 協賛会員(11社)

(株)アニプレックス
(株)一丸印刷所
エイベックス・ミュージック・クリエイティブ(株)
SBSロジコム(株)
(株)クーブ
(株)金羊社
(株)ジャパン・ディストリビューションシステム
ジーエフケー・インサイト・ジャパン(株)
ソニーPCL(株)
(株)博報堂DY ミュージック& ピクチャーズ
メモリーテック(株)

JVA Report

No.220
2025.April
2025.4

Main Reports

■ JVA2024年ビデオソフト年間統計調査結果

2025年4月18日発行

編集・発行 一般社団法人 日本映像ソフト協会

〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目13番3号 いかわビルディング7階
電話:03-3542-4433 FAX:03-3542-2535 <http://www.jva-net.or.jp>

アンチリッピングキャンペーン 知っていますか?

⚠ DVDのリッピングは違法です!

日本映像ソフト協会

2024年12月度

(金額：百万円 数量：千枚)

	12月実績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)								1月～12月の累計									
	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	新作数	前年同月比	売上金額の増減社数	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	新作数	前年同月比	
販売用(個人向)	3,121	85.8%	73.3%	869	69.7%	91.5%	252	147.4%	増減 9社 15社 1社	23,729	78.5%	71.9%	6,296	55.3%	77.1%	2,574	109.6%	
特殊ルート	4	0.1%	85.9%	29	2.4%	83.5%	4	100.0%		153	0.5%	164.8%	905	7.9%	122.9%	102	231.8%	
レンタル店用	488	13.4%	75.0%	346	27.7%	95.9%	148	64.9%		5,999	19.8%	76.8%	4,069	35.7%	76.1%	1,894	72.9%	
業務用	23	0.6%	45.9%	3	0.2%	47.2%	0	0.0%		344	1.1%	79.9%	124	1.1%	84.8%	64	57.1%	
DVDビデオ	3,636	29.2%	73.2%	1,246	48.4%	92.3%	404	98.5%		30,225	31.0%	73.1%	11,394	52.7%	79.1%	4,634	90.8%	
販売用(個人向)	8,760	99.5%	95.1%	1,318	99.1%	87.9%	270	102.3%		増減 11社 2社	65,969	98.2%	90.7%	9,948	97.2%	82.7%	2,564	103.3%
特殊ルート	6	0.1%	137.9%	1	0.1%	127.6%	0	-			349	0.5%	154.2%	36	0.4%	118.2%	32	-
レンタル店用	24	0.3%	84.3%	10	0.7%	31.2%	7	140.0%			472	0.7%	116.7%	205	2.0%	76.6%	55	103.8%
業務用	12	0.1%	19.4%	2	0.1%	14.4%	0	-			353	0.5%	60.3%	50	0.5%	57.3%	1	-
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	8,802	70.8%	94.5%	1,330	51.6%	86.3%	277	103.0%		増減 12社 11社 2社	67,144	69.0%	90.8%	10,239	47.3%	82.5%	2,652	104.6%
合計	12,438	100.0%	87.1%	2,576	100.0%	89.1%	681	100.3%			97,369	100.0%	84.5%	21,633	100.0%	80.7%	7,286	95.4%

◎今月の売上報告社数……25社(※前年同月の報告社数26社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他は増減なし、又は前年同月の報告がない場合
 ◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。
 ◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。 ◎ブルーレイの売り上げには、Ultra HD ブルーレイの売上を含む。



明石町区民館

2025年1月度

(金額：百万円 数量：千枚)

	1月実績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)								1月～1月の累計									
	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	新作数	前年同月比	売上金額の増減社数	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	新作数	前年同月比	
販売用(個人向)	1,174	73.2%	70.2%	363	47.8%	75.8%	148	74.4%	増減 9社 15社 1社	1,174	73.2%	70.2%	363	47.8%	75.8%	148	74.4%	
特殊ルート	10	0.6%	243.8%	87	11.4%	129.1%	6	35.3%		10	0.6%	243.8%	87	11.4%	129.1%	6	35.3%	
レンタル店用	393	24.5%	80.8%	307	40.4%	134.4%	128	102.4%		393	24.5%	80.8%	307	40.4%	134.4%	128	102.4%	
業務用	27	1.7%	64.3%	3	0.4%	3.9%	0	0.0%		27	1.7%	64.3%	3	0.4%	3.9%	0	0.0%	
DVDビデオ	1,604	27.7%	72.8%	760	56.7%	89.1%	282	81.5%		1,604	27.7%	72.8%	760	56.7%	89.1%	282	81.5%	
販売用(個人向)	4,104	98.2%	88.6%	566	97.7%	86.5%	193	99.5%		増減 8社 16社 1社	4,104	98.2%	88.6%	566	97.7%	86.5%	193	99.5%
特殊ルート	3	0.1%	1.3%	566	0.2%	4.5%	0	0.0%			3	0.1%	1.3%	1	0.2%	4.5%	0	0.0%
レンタル店用	19	0.5%	56.2%	7	1.3%	631.0%	2	200.0%			19	0.5%	56.2%	7	1.3%	631.0%	2	200.0%
業務用	51	1.2%	113.3%	5	0.9%	42.2%	0	-			51	1.2%	113.3%	5	0.9%	42.2%	0	-
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	4,178	72.3%	84.2%	579	43.3%	84.1%	195	94.2%		増減 12社 12社 1社	4,178	72.3%	84.2%	579	43.3%	84.1%	195	94.2%
合計	5,782	100.0%	80.7%	1,339	100.0%	86.9%	477	86.3%			5,782	100.0%	80.7%	1,339	100.0%	86.9%	477	86.3%

◎今月の売上報告社数……25社(※前年同月の報告社数26社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他は増減なし、又は前年同月の報告がない場合
 ◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。
 ◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。 ◎ブルーレイの売り上げには、Ultra HD ブルーレイの売上を含む。

2025年2月度

(金額：百万円 数量：千枚)

	2月実績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)								1月～2月の累計									
	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	新作数	前年同月比	売上金額の増減社数	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	新作数	前年同月比	
販売用(個人向)	1,838	79.1%	78.7%	430	46.0%	74.2%	228	114.0%	増減 9社 15社 1社	3,012	76.7%	75.1%	793	46.8%	74.9%	4,376	102.5%	
特殊ルート	6	0.2%	28.2%	96	10.2%	72.2%	6	15.8%		16	0.4%	63.9%	182	10.7%	91.3%	12	23.1%	
レンタル店用	460	19.8%	70.1%	407	43.5%	114.8%	181	226.3%		853	21.7%	74.7%	714	42.1%	122.5%	309	191.9%	
業務用	18	0.8%	66.2%	3	0.3%	71.2%	5	62.5%		46	1.2%	65.1%	6	0.3%	6.9%	5	41.7%	
DVDビデオ	2,323	32.6%	76.4%	936	60.3%	87.4%	420	128.8%		3,927	30.4%	74.9%	1,695	58.6%	88.2%	702	118.6%	
販売用(個人向)	4,711	98.2%	72.8%	591	96.0%	67.2%	226	135.3%		増減 12社 12社 1社	8,815	98.2%	79.4%	1,157	96.8%	75.5%	419	134.3%
特殊ルート	12	0.2%	205.2%	2	0.3%	274.5%	0	-			15	0.2%	5.9%	3	0.3%	13.2%	0	0.0%
レンタル店用	35	0.7%	42.3%	17	2.7%	52.1%	15	250.0%			55	0.6%	46.4%	24	2.0%	72.4%	17	242.9%
業務用	41	0.9%	233.7%	6	1.0%	287.3%	0	-			93	1.0%	147.0%	11	0.9%	79.4%	0	-
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	4,799	67.4%	73.0%	616	39.7%	67.4%	241	139.3%		増減 12社 12社 1社	8,977	69.6%	77.8%	1,195	41.4%	74.5%	436	134.2%
合計	7,122	100.0%	74.0%	1,552	100.0%	78.2%	661	132.5%			12,904	100.0%	76.9%	2,891	100.0%	82.0%	1,138	124.1%

◎今月の売上報告社数……25社(※前年同月の報告社数26社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他は増減なし、又は前年同月の報告がない場合
 ◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。
 ◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。 ◎ブルーレイの売り上げには、Ultra HD ブルーレイの売上を含む。



月間売上統計(12月、1月、2月) 2

2024年 年間統計調査結果について 3

リレーエッセイVol.163 9

第446回～448回 定例理事会報告 10

日誌に見る協会の動き 10

編集後記 10

JVA2024年(1月~12月)ビデオソフト年間統計調査結果について

売上金額973億6,900万円で前年比84.5%に
～音楽(邦楽)ジャンルが前年対比-152億1,000万円で売上ダウンの主要因に～

当協会の業務部会マーケット調査委員会は、2024年1月～12月のビデオソフトの出荷についての統計調査を『日本映像ソフト協会統計調査報告書 Vol.99』にまとめました。

つきましては、ここに結果の抜粋となりますが2024年の統計調査結果についてご報告いたします。

なお、本報告書は一般の方にも有料にて頒布しております。本件のお問い合わせにつきましては、または、協会ホームページの「お問い合わせ」にアクセスしてください。

以上

はじめに

前年の2023年は19年ぶりに売り上げ実績が前年を上回る形となったが、2024年はその反動もあり、年初からある程度厳しい結果となることが予想されていた。世間はアフターコロナへと移行し、それに伴い消費者の行動やマインドは変化していった。その中で映像

コンテンツ業界では、ビデオソフトの購入・レンタルから配信へのシフトがより進んでいった一年となった。その一方で、2023年から見られていた円安による部材・原材料高騰による一部ビデオソフトの値上げの流れが2024年も続いているという状況もおさえておきたい。

1 2024年のビデオソフトの総売上は973億6,900万円で前年比84.5%と1,000億円を割り前年を大きく下回る実績となった。下半期だけでみると531億7,600万円で前年同期比91.4%であったが、上半期が440億5,200万円で同77.2%と前年同期を大きく下回ったことで、年間でも大幅に前年を下回る結果となった。

ビデオソフトの総売上金額をメディア別に見てみると、

DVDビデオが302億2,500万円で前年比73.1%、ブルーレイ(Ultra HD ブルーレイを含む。以下同様)は671億4,400万円で前年比90.8%と、ともに前年を下回る結果となった。構成比ではDVDビデオの構成比が31.0%(2023年は35.9%)、ブルーレイの構成比が69.0%(2023年は64.1%)となり、ブルーレイの構成比が順調に拡大してきている。

<表1>

表1. ビデオソフトの売上

摘要	百万円			枚		
	合計金額	構成比	前年比	合計数量	構成比	前年比
DVDビデオ	30,225	31.0%	73.1%	11,393,960	52.7%	79.1%
ブルーレイ(ULTRA HD Blu-rayを含む)	67,144	69.0%	90.8%	10,238,794	47.3%	82.5%
ビデオソフトの総売上	97,369	100.0%	84.5%	21,632,754	100.0%	80.7%

表2. DVDビデオの流通チャンネル別売上

	百万円			枚		
	DVDビデオの売上金額			DVDビデオの売上数量		
	金額	構成比	前年比	数量	構成比	前年比
販売用(個人向)	23,729	78.5%	71.9%	6,295,680	55.3%	77.1%
特殊ルート	153	0.5%	164.8%	905,047	7.9%	122.9%
レンタル店用(個人向)	5,999	19.8%	76.8%	4,069,064	35.7%	76.1%
業務用	344	1.1%	79.9%	124,169	1.1%	84.8%

表3. ブルーレイ(ULTRA HD Blu-rayを含む)の流通チャンネル別売上

	百万円			枚		
	ブルーレイの売上金額			ブルーレイの売上数量		
	金額	構成比	前年比	数量	構成比	前年比
販売用(個人向)	65,969	98.2%	90.7%	9,948,248	97.2%	82.7%
特殊ルート	349	0.5%	154.2%	36,125	0.4%	118.2%
レンタル店用(個人向)	472	0.7%	116.7%	204,627	2.0%	76.6%
業務用	353	0.5%	60.3%	49,794	0.5%	57.3%

表4. ビデオソフト全体の流通チャンネル別売上

	百万円			枚		
	ビデオソフト全体の売上金額			ビデオソフト全体の売上数量		
	金額	構成比	前年比	数量	構成比	前年比
販売用(個人向)	89,698	92.1%	84.9%	16,243,928	75.1%	80.5%
特殊ルート	502	0.5%	157.4%	941,172	4.4%	122.7%
レンタル店用(個人向)	6,471	6.6%	78.8%	4,273,691	19.8%	76.1%
業務用	698	0.7%	68.6%	173,963	0.8%	74.5%

表5. 各流通チャンネルにおけるDVDビデオとブルーレイ(Ultra HD ブルーレイを含む)の割合

摘要	百万円					
	合計金額	構成比	前年比	合計数量	構成比	前年比
DVDビデオ	23,729	26.5%	71.9%	6,295,680	38.8%	77.1%
ブルーレイ(ULTRA HD Blu-rayを含む)	65,969	73.5%	90.7%	9,948,248	61.2%	82.7%

B. レンタル店用(個人向け)

摘要	百万円					
	合計金額	構成比	前年比	合計数量	構成比	前年比
DVDビデオ	5,999	92.7%	76.8%	4,069,064	95.2%	76.1%
ブルーレイ(ULTRA HD Blu-rayを含む)	472	7.3%	116.7%	204,627	4.8%	76.6%

2 ビデオソフト全体の売上金額を流通チャンネル別の構成で見ると、販売用、特殊ルート、レンタル店用、業務用の割合は、92.1対0.5対6.6対0.7となり、販売用の割合が増加し(2023年は91.7%)、レンタル店用の割合が減少する結果となった。

<表4>

3 販売用全体(DVDビデオとブルーレイの合計)の売上金額は896億9,800万円で、前年比84.9%と前年を下回った。ブルーレイは659億6,900万円で前年比90.7%、DVDビデオは237億2,900万円で前年比71.9%と共に前年を下回る結果となった。販売用全体に占めるブルーレイの売上金額の構成比は73.5%となり、構成比拡大が続いている。

<表5>

4 販売用全体の売上金額をジャンル別に見てみると、構成比1位(42.7%)の『音楽(邦楽)』は最大構成比を維持したものの、前年比71.6%と前年を大きく下回った。また構成比3位(7.4%)の『日本のTVドラマ』が同78.5%、構成比5位の『洋画(TVドラマを除く)』が同73.9%といずれも前年を大きく下回った。

その一方、構成比2位(26.9%)の『日本のアニメーション(一般向け)』は『映画 THE FIRST SLAM DUNK』などのリリースがあったこともあり前年比107.2%、構成比4位(6.2%)の『邦画(TVドラマを除く)』も『ゴジラ-1.0』といった作品のリリースが売上げをけん引し同127.7%とそれぞれ

前年を上回る結果となった。

各ジャンルの売上金額におけるブルーレイの割合は、『洋画(TVドラマを除く)』が81.5%(前年84.7%)、『日本のアニメーション(一般向け)』が84.3%(同84.5%)、『音楽(邦楽)』が74.3%(同66.1%)、『邦画(TVドラマを除く)』が65.9%(同59.5%)、『日本のTVドラマ』が57.2%(同59.1%)となっている。

<表7>

5 ブルーレイの販売用の売上金額をジャンル別に見てみると、構成比1位(43.2%)の『音楽(邦楽)』は前年比80.5%、構成比3位(5.8%)の『日本のTVドラマ』が同76.0%、構成比4位(5.6%)の『洋画(TVドラマを除く)』も同71.1%と、いずれも前年を大きく下回った。一方、構成比2位(30.8%)の『日本のアニメーション(一般向け)』は前年比107.0%、構成比5位(5.6%)の『邦画(TVドラマを除く)』も同141.4%とそれぞれ前年を上回る結果となった。

<表7>

6 DVDビデオの販売用の売上金額をジャンル別に見てみると、構成比1位(41.5%)の『音楽(邦楽)』が前年比54.3%と前年を大きく下回った。また構成比3位(10.6%)の『日本のTVドラマ』は同82.0%、構成比5位(5.0%)の『芸能・趣味・教養』も同85.2%とそれぞれ前年を大きく下回る結果となった。その一方、構成比2位(16.0%)の『日本のアニメーション(一般向け)』は前年比108.7%、構成比4位(8.0%)の

『邦画(TVドラマを除く)』が同107.6%と、共に前年を上回る結果となった。
<表7>

7 レンタル店用全体(DVDビデオとブルーレイの合計)の売上金額は64億7,100万円で、前年比78.8%と前年を大きく下回った。売上金額全体に占めるブルーレイの割合が7.3%となり、前年の4.9%から拡大した。全体の92.7%を占めるDVDビデオの売上金額は59億9,900万円で前年比は76.8%となった。またブルーレイのレンタル店用の売上金額は4億7,200万円で前年比116.7%と前年を上回る結果となった。
<表5>

8 レンタル店用全体の売上がジャンル別にみても、構成比1位(29.4%)の『日本のアニメーション(一般向け)』が前年比97.2%と前年をわずかに下回った。また構成比2位(19.5%)の『アジアのTVドラマ』が同60.1%、構成比3位(17.8%)の『邦画(TVドラマを除く)』が同97.0%、構成比4位(11.8%)の『洋画(TVドラマを除く)』が同86.1%、構成比5位(7.4%)の『日本のTVドラマ』が同53.3%と、上位5ジャンルはいずれも前年を下回る結果となった。
<表8>

9 売上金額を売上数量で割って単純に求めた1枚当たりの単価を見てみると、DVDビデオの販売用の平均単価が3,769円で前年比93.3%、ブルーレイの販売用が6,631円で同109.7%とブルーレイのみ前年から上昇した。
DVDビデオの『レンタル店用』の平均単価は1,474円で前年比101.0%、ブルーレイの『レンタル店用』の平均単価も2,309円で同152.3%と、ともに前年を上回る結果となった。
<表6>

以上

表6.ビデオソフトの平均単価<参考>

摘要	平均単価	前年比
DVDビデオ	2,653	92.4%
販売用(個人向)	3,769	93.3%
レンタル店用(個人向)	1,474	101.0%
ブルーレイ (Ultra HD ブルーレイを含む)	6,558	110.1%
販売用(個人向)	6,631	109.7%
レンタル店用(個人向)	2,309	152.3%

注)この平均単価とは、売上金額の合計値を売上数量合計値で割って求めている。

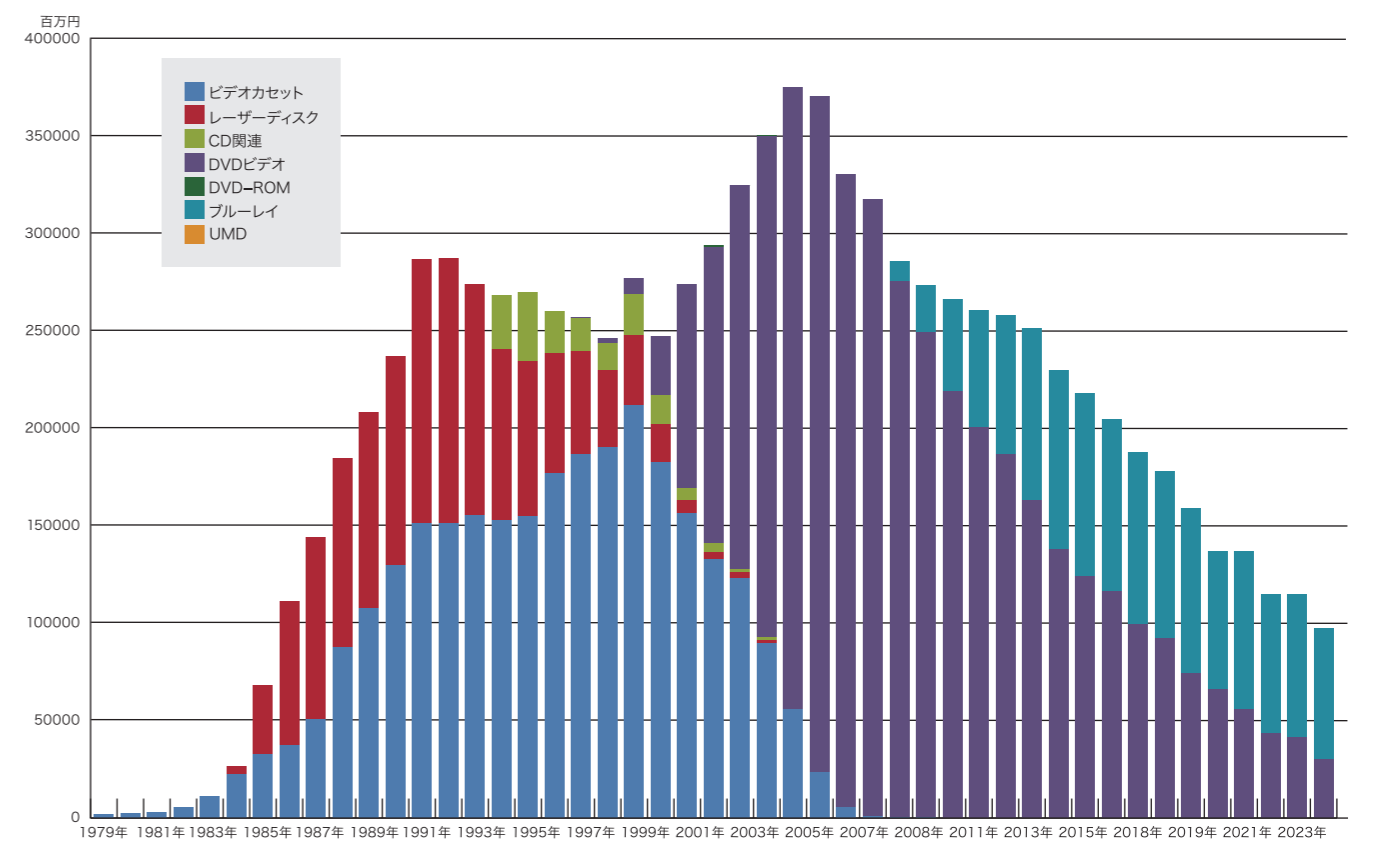
表7.販売用(個人向け)の集計

ジャンル	合計金額	構成比	前年比	DVDビデオ	構成比	前年比	ブルーレイ (UHDを含む)	構成比	前年比
邦画(TVドラマを除く)	5,561	6.2%	127.7%	1,895	8.0%	107.6%	3,666	5.6%	141.4%
日本のTVドラマ	6,682	7.4%	78.5%	2,859	12.1%	82.0%	3,822	5.8%	76.0%
洋画(TVドラマを除く)	4,504	5.0%	73.9%	832	3.5%	89.1%	3,672	5.6%	71.1%
海外のTVドラマ	1,239	1.4%	81.6%	506	2.1%	76.0%	734	1.1%	86.0%
アジアの映画	256	0.3%	135.4%	51	0.2%	107.2%	204	0.3%	145.0%
アジアのTVドラマ	974	1.1%	89.4%	877	3.7%	94.2%	98	0.1%	61.3%
日本のアニメーション(一般向け)	24,112	26.9%	107.2%	3,787	16.0%	108.7%	20,326	30.8%	107.0%
海外のアニメーション(一般向け)	371	0.4%	68.7%	28	0.1%	93.4%	343	0.5%	67.2%
日本の子供向け(アニメーション)	749	0.8%	128.2%	579	2.4%	129.9%	169	0.3%	122.8%
日本の子供向け(アニメーション以外)	1,187	1.3%	125.7%	393	1.7%	103.0%	794	1.2%	141.1%
海外の子供向け(アニメーション)	917	1.0%	120.3%	564	2.4%	78.0%	353	0.5%	883.3%
海外の子供向け(アニメーション以外)	0	0.0%	-	0	0.0%	-	0	0.0%	-
音楽(邦楽)	38,313	42.7%	71.6%	9,846	41.5%	54.3%	28,466	43.2%	80.5%
音楽(洋楽)	266	0.3%	43.6%	112	0.5%	41.2%	153	0.2%	45.3%
ビデオカラオケ	28	0.0%	314.3%	16	0.1%	181.0%	12	0.0%	-
芸能・趣味・教養	4,176	4.7%	110.1%	1,196	5.0%	85.2%	2,979	4.5%	124.7%
スポーツ	174	0.2%	29.1%	66	0.3%	31.6%	109	0.2%	28.0%
学校教育・企業教育・語学教育	60	0.1%	136.3%	60	0.3%	153.7%	0	0.0%	0.4%
成人娯楽	1	0.0%	-	1	0.0%	-	0	0.0%	-
その他	128	0.1%	356.8%	58	0.2%	275.0%	71	0.1%	471.2%
計	89,699	100.0%	84.9%	23,729	100.0%	71.9%	65,969	100.0%	90.7%

表8.レンタル店用(個人向け)の集計

ジャンル	合計金額	構成比	前年比	DVDビデオ	構成比	前年比	ブルーレイ (UHDを含む)	構成比	前年比
邦画(TVドラマを除く)	1,149	17.8%	97.0%	1,037	99.6%	112	23.8%	35.6%	78.0%
日本のTVドラマ	476	7.4%	53.3%	476	54.0%	0	0.0%	3.0%	0.0%
洋画(TVドラマを除く)	761	11.8%	86.1%	624	88.6%	137	29.0%	44.4%	76.2%
海外のTVドラマ	297	4.6%	62.2%	295	62.9%	2	0.4%	2.0%	25.0%
アジアの映画	60	0.9%	114.7%	56	108.2%	3	0.7%	0.0%	-
アジアのTVドラマ	1,259	19.5%	60.1%	1,259	60.1%	0	0.0%	0.0%	-
日本のアニメーション(一般向け)	1,905	29.4%	97.2%	1,699	88.5%	205	43.4%	10.4%	488.1%
海外のアニメーション(一般向け)	29	0.4%	111.1%	23	100.8%	6	1.2%	0.7%	190.5%
日本の子供向け(アニメーション)	272	4.2%	94.2%	272	94.2%	0	0.0%	0.0%	-
日本の子供向け(アニメーション以外)	69	1.1%	87.1%	69	87.1%	0	0.0%	0.0%	-
海外の子供向け(アニメーション)	123	1.9%	71.3%	116	74.2%	7	1.5%	4.0%	42.8%
海外の子供向け(アニメーション以外)	0	0.0%	-	0	-	0	0.0%	0.0%	-
音楽(邦楽)	0	0.0%	-	0	-	0	0.0%	0.0%	-
音楽(洋楽)	0	0.0%	-	0	-	0	0.0%	0.0%	-
ビデオカラオケ	0	0.0%	-	0	-	0	0.0%	0.0%	-
芸能・趣味・教養	63	1.0%	64.5%	63	64.5%	0	0.0%	0.0%	-
スポーツ	0	0.0%	-	0	-	0	0.0%	0.0%	-
学校教育・企業教育・語学教育	0	0.0%	-	0	-	0	0.0%	0.0%	-
成人娯楽	0	0.0%	-	0	-	0	0.0%	0.0%	-
その他	7	0.1%	-	7	-	0	0.0%	0.0%	-
計	6,471	100.0%	78.8%	5,999	76.8%	472	100.0%	100.0%	116.7%

図1.ビデオソフトの売上金額の推移



※2008年のブルーレイにはHD DVDを含む。2016年からブルーレイにはUltra HDブルーレイを含む。

図2.販売用、レンタル店用、業務用別市場の推移

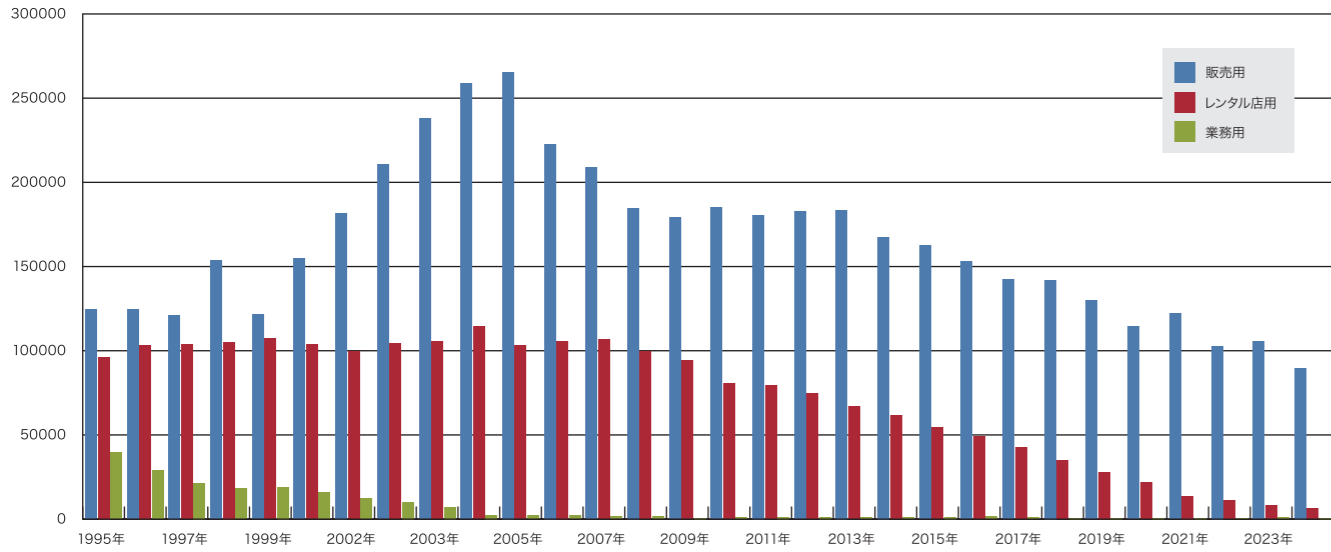


図3.「販売用」売上金額の推移(メディア別)



図4.「レンタル店用」売上金額の推移(メディア別)

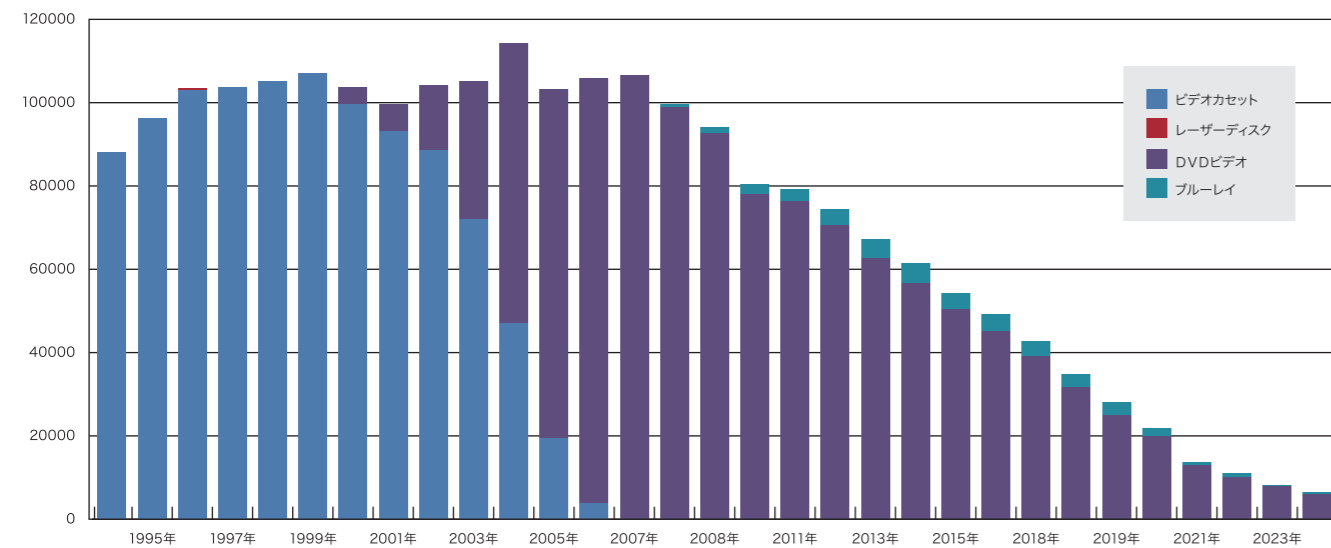


図5.映像ソフト全体の「販売用」売上金額推移(ジャンル別)

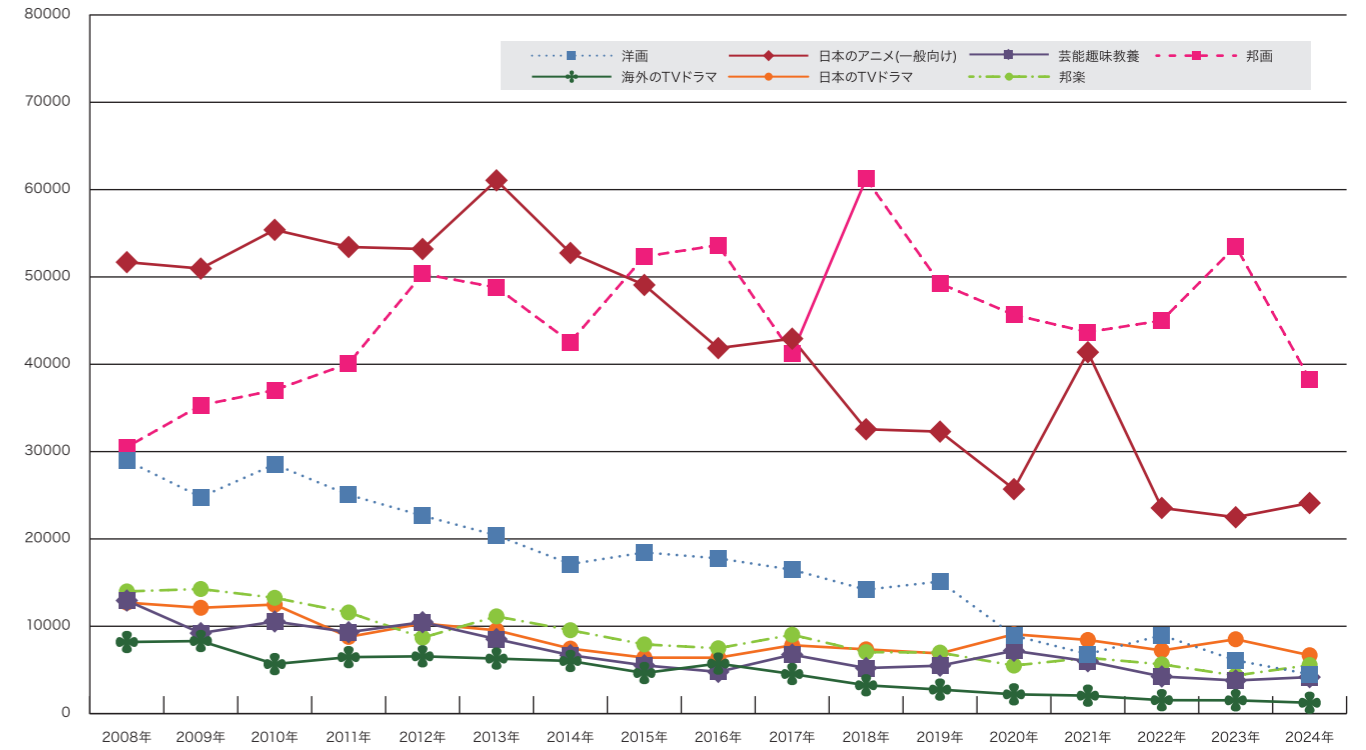
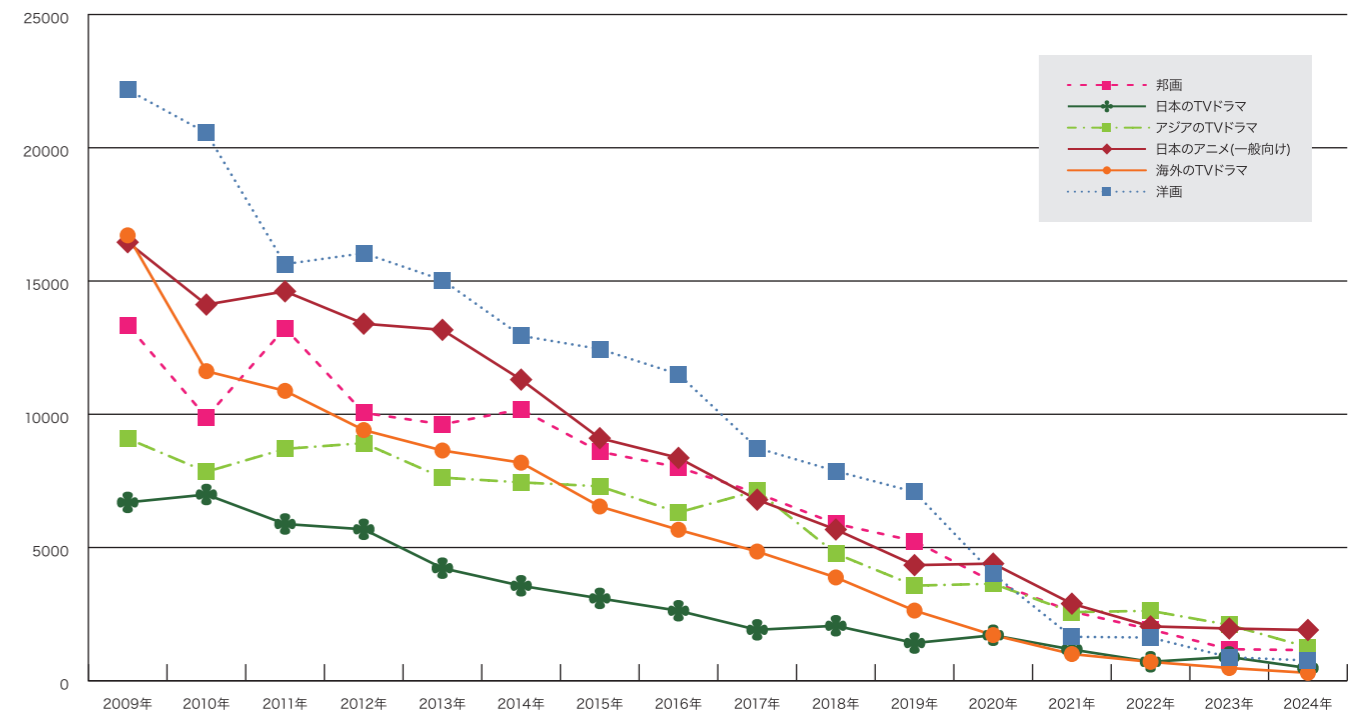


図6.映像ソフト全体の「レンタル店用」売上金額推移(ジャンル別)



追記

<本統計調査報告についての注意点>

- 本報告は、JVA会員社が発売、販売する自社作品および他社作品の出荷段階の売上をまとめた統計である。
- 返品分は金額、数量とも調査時点において差し引いている。
- DVDとブルーレイのコンボ作品はブルーレイにカウントしている。
- 「日本の子供向け(アニメーション)」などにある“子供向け”とは、目安として9歳以下の子供を対象とした作品のこと。
- ブルーレイの売上にはUltra HD ブルーレイの売上を含む。
- 「特殊ルート」とは、雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるものの売上のこと。



Relay essay ▶ vol.163

後藤 健郎 (一社)日本映像ソフト協会 専務理事
(一社)コンテンツ海外流通促進機構 代表理事

このリレーエッセイは、1996年10月号(NO.58)から始まりました。当時の広報委員会で、「仕事の話では各社の宣伝になってしまい面白くない。協会に集ってくる方たちの個性が伝わるよう、趣味や行きつけの店、こだわりの一品など、仕事を離れた話題についてのエッセイを書いてもらおう」という方針が決まったそうです。これまでにご執筆いただきました162名の会員社の皆さま、お忙しいなかご協力をいただき誠にありがとうございました。ご紹介いただいた個性豊かなエッセイの数々には、驚かされたり感心させられたりすることが多く、毎回楽しく拝読いたしました。

さて、2月に某ランキングサイトが発表した、40代から60代の8,444人を対象とした「お金のかからない趣味ランキング」によると、第1位は散歩、2位は映画鑑賞、3位は読書、4位はジョギング、5位はガーデニングでした。

なるほど。では、私の趣味はなんだろうか。すぐには答えが出ませんが、あえて言うなら「料理や飲食」といったところでしょうか。

料理の腕前は、人に自慢できるほどではありませんが、好きなことは確かです。家族には、時間があれば手料理をふるまっています。ただ、いつもビールを飲みながら気分よく調理しているため、同じ料理でも毎回味が異なるのが特徴です。最近、テレビやネットでワンオペの中華料理店などが紹介されていますが、さすがプロは違うと尊敬するばかりです。

次に飲食についてですが、私は出張が多く、以前は日本の全国各地、最近では海外へ行く機会も増え、その土地ならではの名物料理を味わう機会に恵まれています。高級料理から屋台料理まで、毎回美味しくいただいています。ただ残念なことに、つい鯨飲してしまうため、美味しかったはずの料理の味をほとんど覚えていません。そのため最近、せめて食べた



料理の記録だけでも残そうと、スマホで写真を撮るようにしています。「それならば飲まなければいいのに」とよく言われますが、大好きなビールを飲みながらワイワイと食事を楽しむことには、何ものにも代えがたい喜びがあるのです。

私は、初対面の方と食事をした際に、よくこんな質問をします。「これまで食事してきた中で、一番美味しかったものは何ですか?」。答えは、「小学生の時にはじめて飲んだグレープフルーツジュース」、「グラタン」、「焼肉」など、実にさまざまです。やはり子どもの頃にピュアな舌で味わった料理が印象に残ることが多いようです。私にとっての一番は、小学5年生のときに初めて食べた「しゃぶしゃぶ」です。あのときの衝撃は今でも忘れられません。「死ぬまで食べ続けられる」と本気で思ったほどです。

皆さまにとって「一番美味しかったもの」は何ですか?

第446回、第447回、第448回定例理事会報告

2月4日(火)、第446回定例理事会は書面開催にて開催が執り行われた。議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

第1号議案 「2025年度音楽著作権管理者養成講座」後援名義使用承認の件

●報告事項

1. 各分会・委員会報告について
2. 2025年新年賀詞交歓会取支報告
3. 月次売上報告ジャンル変更の件
4. 2024年11月・12月度ビデオソフト月間売上統計報告について
5. 2024年11月・12月度映像配信月間売上統計報告について
6. NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン合同会社正会員退会の件
7. その他

3月4日(火)午後2時00分より第447回定例理事会は対面によるリアル形式での開催が執り行われた。議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

第1号議案 2025年度事業計画(案)承認の件

●報告事項

1. 各分会・委員会報告について
2. 株式会社よしもとミュージック正会員退会の件
3. 2025年度会費算定について(暫定)
4. 2025年1月度ビデオソフト月間売上統計報告について
5. 2025年1月度映像配信月間売上統計報告について
6. 2024年年間売上について
7. その他

4月8日(火)午後2時00分より第448回定例理事会は対面によるリアル形式での開催が執り行われた。議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

第1号議案 2025年度取支予算(案)承認の件
第2号議案 「OTOEN2025」後援名義使用承認の件

●報告事項

1. 各分会・委員会報告について
2. カルチュア・エンタテインメント株式会社協賛会員退会の件
3. 株式会社ムービーマネジメントカンパニー協賛会員退会の件
4. 2025年2月度 ビデオソフト月間売上統計報告について
5. 2025年2月度 映像配信月間売上統計報告について
6. その他

日誌に見る協会の動き

[1月]

7日 新年賀詞交歓会 会員会社のみ(コートヤード・マリット銀座東武ホテル)
14日 デジタル配信部会幹事会
23日 第340回業務部会幹事会(オンライン開催)
29日 総務人事委員会

[2月]

4日 デジタル配信部会 市場規模マーケティングチーム 会議
第446回定例理事会(書面審議)
5日 マーケティング委員会
7日 権利者対応委員会
著作権部会
10日 デジタル配信部会幹事会
12日 第339回総合連絡委員会(書面審議)
20日 第341回業務部会幹事会(オンライン開催)

[3月]

4日 デジタル配信部会 市場規模マーケティングチーム 会議
第447回定例理事会
5日 マーケティング委員会
10日 デジタル配信部会幹事会(リアルとオンラインとのハイブリット開催)
11日 第340回総合連絡委員会(書面審議)
13日 消費者委員会
26日 総務人事委員会(オンライン開催)
27日 第342回業務部会幹事会(オンライン開催)
28日 デジタル配信部会勉強会

編集後記

今号で2024年のビデオソフト年間売上統計報告をご紹介しました。全体としては下降トレンドであることは間違いない事実ですが、主力ジャンルの「日本のアニメーション」をはじめ、いくつかのジャンルで昨年の実績を上回るものもあり、単純に配信への移行期と断じてしまうことには違和感をもたざるをえません。アナログレコードからCD、VHSテープからDVDへの移行期とは違いを感じています。機能が同等のものであれば、古いフォーマットは新しいものへと置き換わっていく。では、ビデオソフトと配信の関係はどのようなか。統計に関わるものとして、ビデオソフトにはまだまだ固有の魅

力があるものと考えています。実際にそこに存在するリアル感、ユーザーが満たされる所有感においては、優位性があるのではないのでしょうか。とはいえ、当協会の会員社の配信売上も、ここ数年で倍増し、ビデオソフトの売上に急速に迫っております。おそらく今年は逆転することは見込まれます。消費トレンドの全体像はおさえつつ、人々はどこに魅力を感じて配信サービスを利用するのか。また、どういった動機付けでビデオソフトを購入するのか。統計の側面から皆様のお力になれるよう、数字と格闘している毎日です。(S)